

# 認定薬局について



©2014 大阪府もずやん

令和 6 年 1 月 31 日 (水)  
令和 5 年度 大阪府中河内・南河内保健医療協議会薬事懇話会  
大阪府健康医療部生活衛生室薬務課  
医薬品流通グループ

# はじめに

- 令和3年8月1日より認定薬局制度が開始され、2年が経過しました。
- 地域包括ケアシステムを担う一員として、地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局（認定薬局）は地域医療の質の向上に貢献することが期待されています。

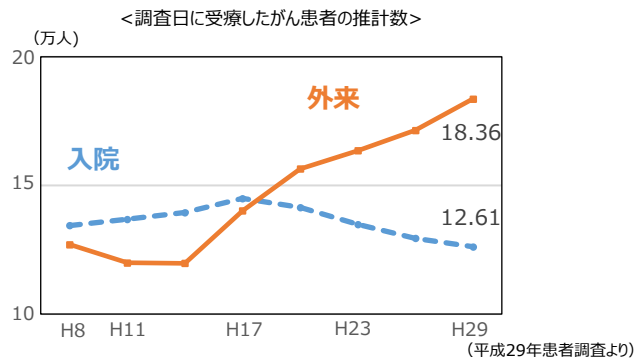
# 薬剤師・薬局を取り巻く環境の変化

## — 患者さんの環境の変化 —

- 薬物療法において、特に副作用に注意を要する疾病（例：がん）の治療環境が、入院治療中心から、外来診療での治療に移行
- 医療機関の機能分化、在宅医療や施設・居住系介護サービスの増加  
⇒ 地域で様々な療養環境（入院、外来、在宅医療、介護施設など）に移行
- 高齢化に伴い多剤服用事例増加 等

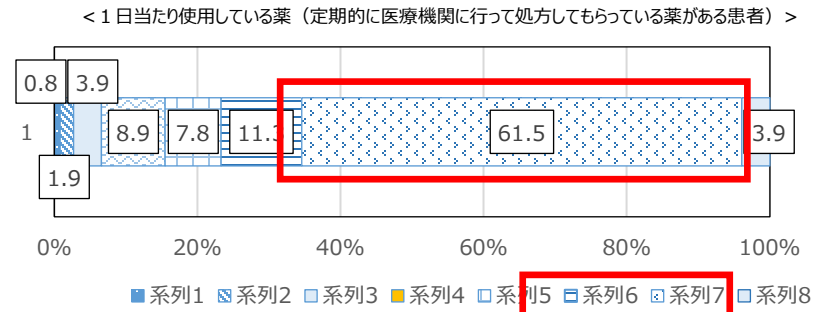
### 外来で治療を受けるがん患者数の増加

外来で治療を受けるがん患者は、入院で治療を受けるがん患者の約1.5倍



### 多剤投与の実態

80歳以上の患者の7割超が、6種類以上の薬を服用



(診療報酬改定の結果検証に係る特別調査(H29かかりつけ薬剤師調査)速報値より)

## 健康サポート機能

- ★ 国民の**病気の予防**や**健康サポート**に貢献
  - ・ 要指導医薬品等を適切に選択できるような供給機能や助言の体制
  - ・ 健康相談受付、受診勧奨・関係機関紹介 等

## 健康サポート薬局

## 高度薬学管理機能

- ★ **高度な薬学的管理ニーズ**への対応
  - ・ 専門機関と連携し抗がん剤の副作用対応や抗HIV薬の選択などを支援 等

## かかりつけ薬剤師・薬局

### 服薬情報の一元的・継続的把握とそれに基づく薬学的管理・指導

- ★ **副作用**や**効果**の継続的な確認
- ★ **多剤・重複投薬**や**相互作用の防止**
  - ICT(電子版お薬手帳等)を活用し、
    - ・ 患者がかかる**全ての医療機関の処方情報を把握**
    - ・ 一般用医薬品等を含めた服薬情報を一元的・継続的に把握し、薬学的管理・指導

### 24時間対応・在宅対応

- ★ **夜間・休日、在宅医療**への対応
  - ・ **24時間**の対応
  - ・ **在宅患者**への薬学的管理・服薬指導
- ※ 地域の薬局・地区薬剤師会との連携のほか、へき地等では、相談受付等に当たり地域包括支援センター等との連携も可能

## 医療機関等との連携

- ★ 処方内容の照会・処方提案
- ★ 副作用・服薬状況のフィードバック
- ★ 医療情報連携ネットワークでの情報共有
- ★ 医薬品等に関する相談や健康相談への対応
- ★ 医療機関への受診勧奨

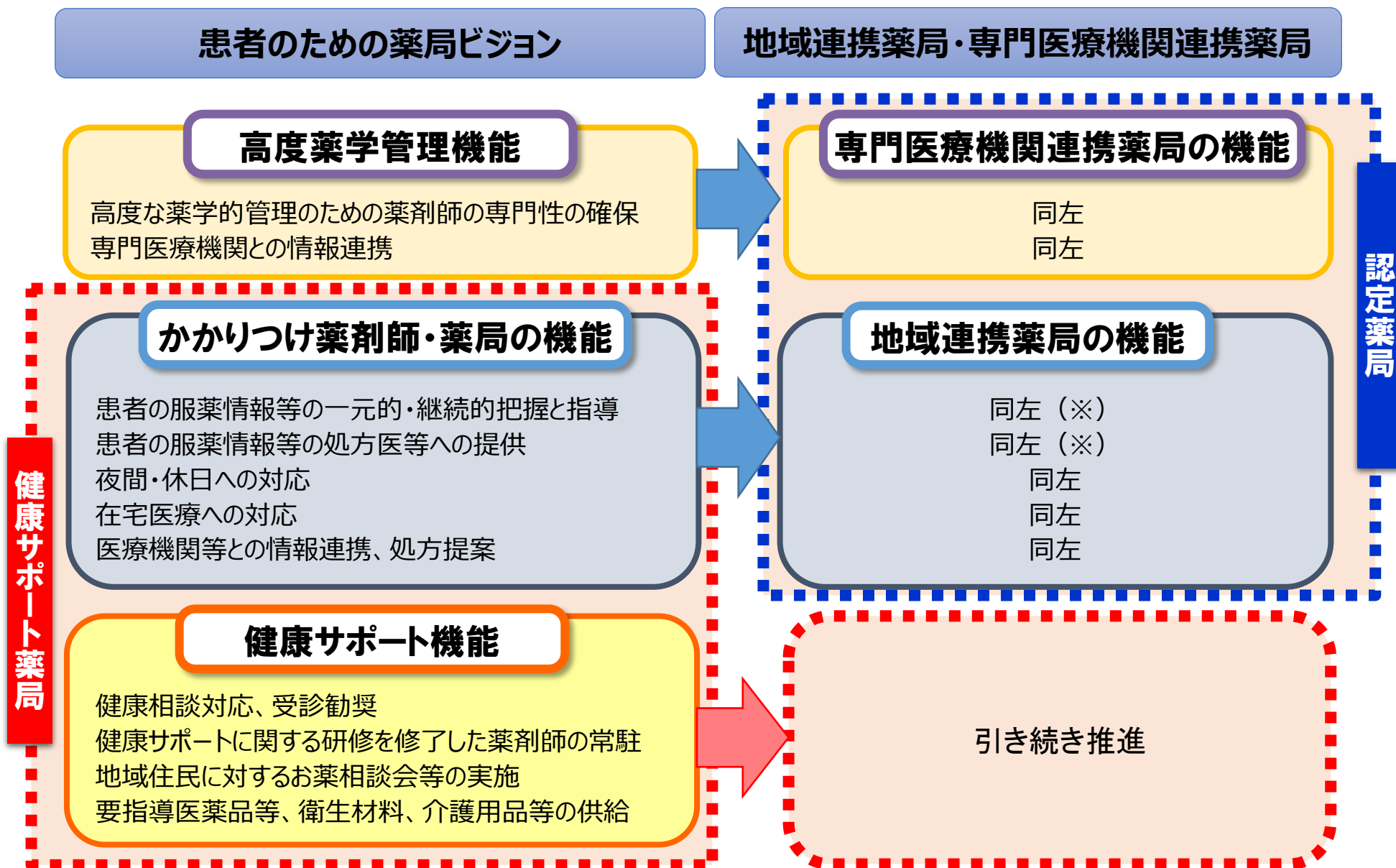
# 薬剤師・薬局に求められていること

地域包括ケアシステムを担う一員として、医療機関等の関係機関と連携しつつ、その専門性を発揮し、患者に安全かつ有効な薬物療法を切れ目なく提供する役割を果たすこと

## 法改正

- 令和元年12月4日に医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律（令和元年法律第63号）が公布
- 令和3年8月1日より、薬局の基本的な機能に加えて、がん等の専門的な薬学管理に対応できるなど、特定の機能を備えた薬局を都道府県知事が認定する制度開始

# 「患者のための薬局ビジョン」と特定の機能を有する薬局の機能の比較



※ 今回の改正で薬剤師の義務としても別途規定

# 薬局の姿

健康サポート薬局

地域連携薬局

専門医療機関連携薬局

健康サポート機能

在宅実績  
連携実績

高度薬学管理機能

一元的・継続的管理  
→安全性・有効性が向上

自分の求める機能がある薬局  
を選択できる(見つけられる)

かかりつけ薬剤師・薬局

調剤

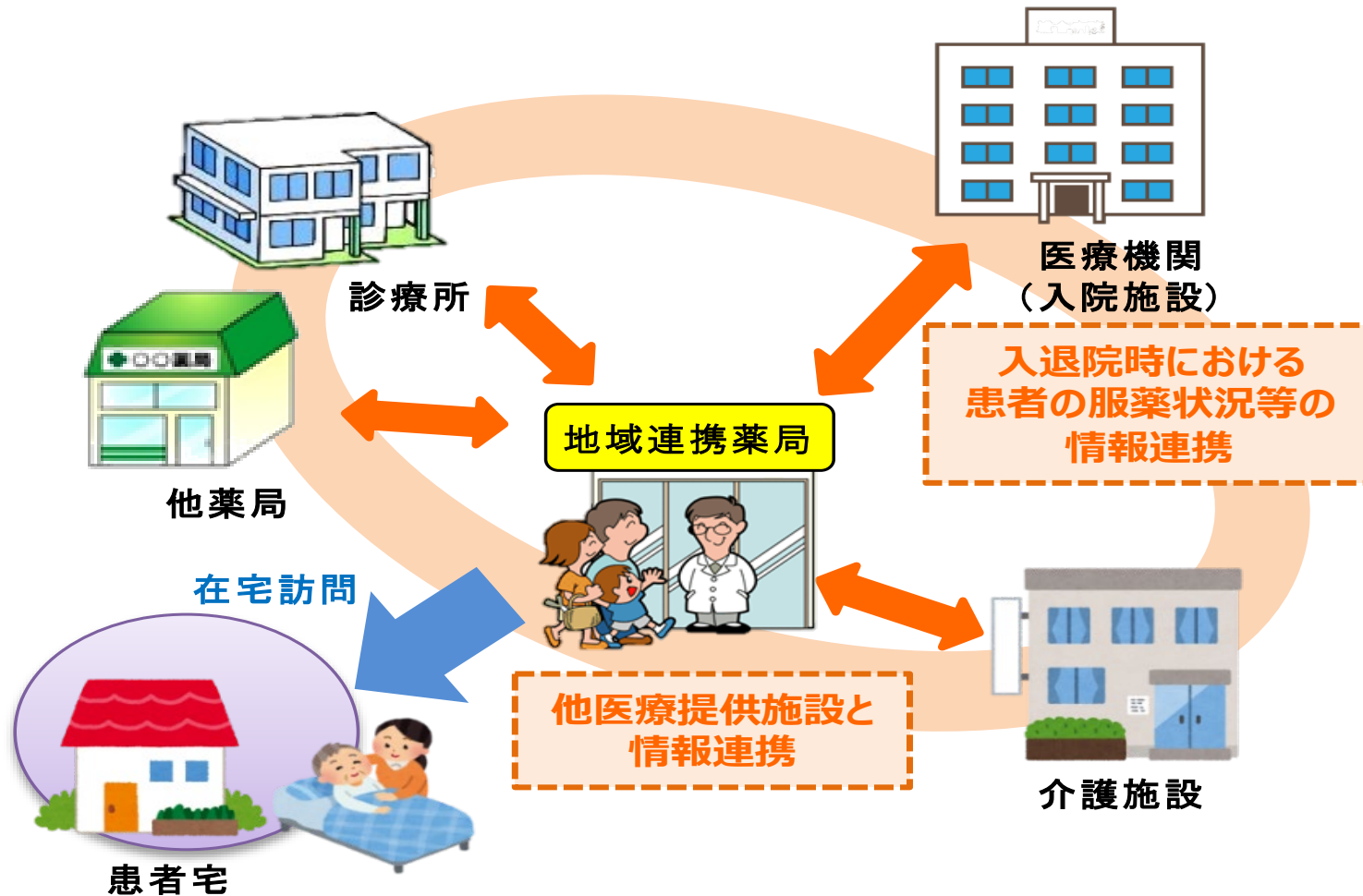
患者本位？

分業効果？



# 地域連携薬局

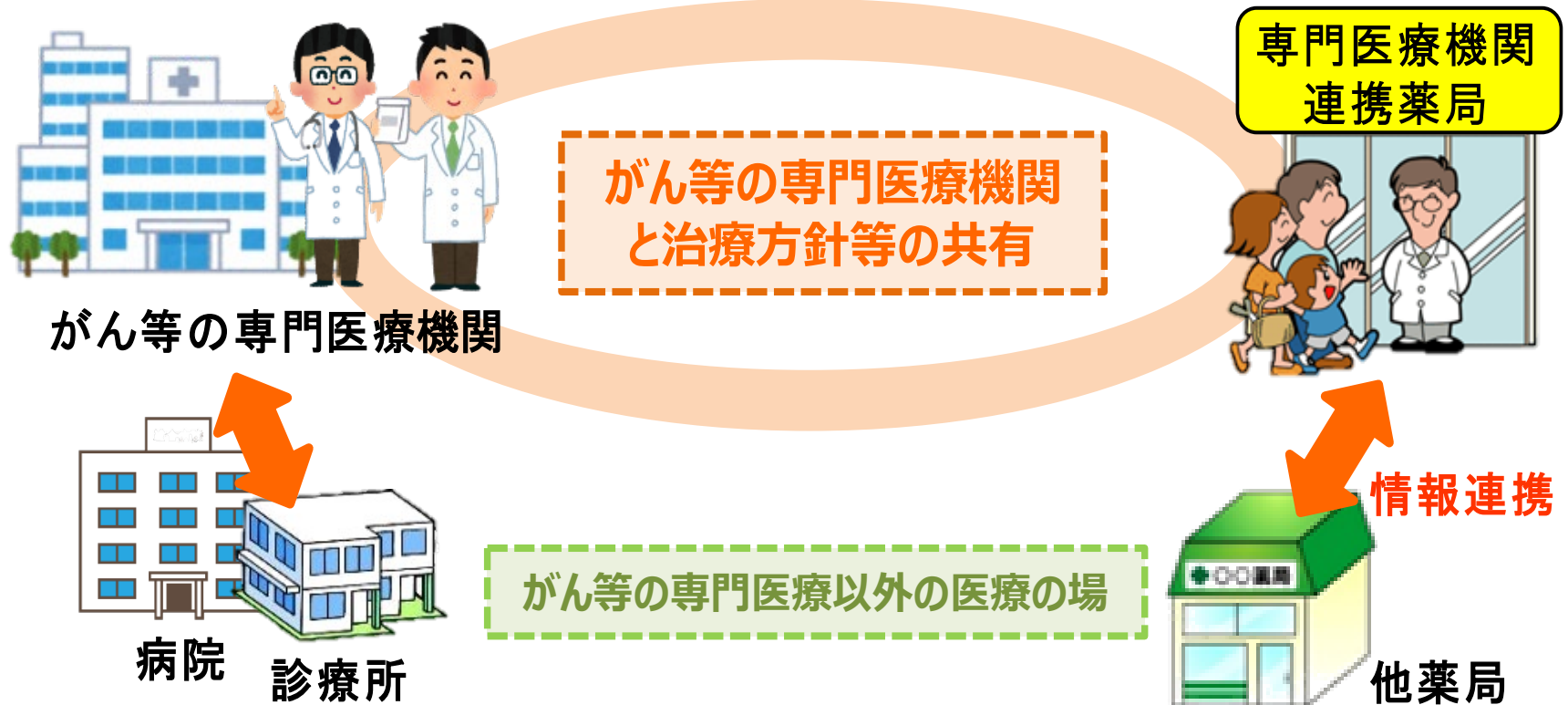
入退院時の医療機関等との情報連携や在宅医療等に、地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局





# 専門医療機関連携薬局

他医療提供施設と連携してがん等の専門的な薬学管理に対応できる薬局



# 認定要件の概要

- (1) 患者が安心して相談しやすい環境  
プライバシー等への配慮した構造設備 等
- (2) 医療提供施設（医療機関、薬局等）との連携体制  
地域ケア会議や退院時カンファレンス等への参加など、  
関係機関と情報共有する体制 **【情報提供の実績も必要】**
- (3) 地域でいつでも相談や調剤に対応できる体制  
時間外の相談対応、休日・夜間の調剤対応、地域のD I室 等
- (4) 高い能力を持つ薬剤師が患者に継続して関わるための体制
  - ・ **地域包括ケアシステム研修修了薬剤師／がんの専門性を有する薬剤師の配置**
  - ・ **常勤薬剤師の配置**
- (5) 在宅医療への対応〈地域連携薬局のみ〉  
**麻薬、無菌調剤及び医療機器・衛生材料を提供する体制の整備**  
**【居宅等における調剤並びに情報の提供及び薬学的知見に基づく指導の実績】**

# 目指すべき方向

令和3年度 第1回大阪府薬事審議会において審議

○地域包括ケアシステムを担う一員として認定薬局が地域医療の質の向上に貢献する。

\* 大阪府では厚生労働省の想定軒数に準じた認定軒数を目指す。

地域連携薬局 : 日常生活圏域(中学校区)ごとに少なくとも1薬局以上

専門医療機関連携薬局 : 二次医療圏ごとに少なくとも1薬局以上

## 府民・関係機関、薬局に向けた取組みについて

### (1) 府民・関係機関への周知

- ・ 認定薬局の役割や活用するメリットを周知（HPの作成、啓発資材等の配布）
- ・ 認定薬局を検索できるサイトを整備

### (2) 薬局への支援

- ・ かかりつけ薬剤師・薬局の機能強化に係る事業の好事例を共有
- ・ 医療機関と薬局の連携及び在宅での服薬指導等に関する研修

# 地域連携薬局数（全国）

全数 4,088（令和5年12月31日時点）

北海道	205	東京都	687	滋賀県	49	徳島県	27
青森県	28	神奈川県	364	京都府	124	香川県	40
岩手県	26	新潟県	78	大阪府	280	愛媛県	35
宮城県	83	山梨県	13	兵庫県	167	高知県	22
秋田県	18	長野県	48	奈良県	29	福岡県	120
山形県	23	富山県	42	和歌山県	16	佐賀県	8
福島県	66	石川県	39	鳥取県	17	長崎県	32
茨城県	140	岐阜県	49	島根県	14	熊本県	34
栃木県	60	静岡県	119	岡山県	50	大分県	32
群馬県	54	愛知県	140	広島県	97	宮崎県	22
埼玉県	246	三重県	64	山口県	30	鹿児島県	35
千葉県	197	福井県	12			沖縄県	7

# 地域連携薬局数（大阪府）

全数 280（令和5年12月31日時点）

大阪市	96	守口市	2	松原市	7	忠岡町	0
堺市	38	枚方市	11	羽曳野市	3	泉佐野市	3
豊中市	12	寝屋川市	5	藤井寺市	2	泉南市	0
池田市	8	大東市	2	大阪狭山市	4	阪南市	2
吹田市	18	門真市	4	太子町	0	熊取町	1
箕面市	5	四條畷市	1	河南町	0	田尻町	1
豊能町	0	交野市	1	千早赤阪村	0	岬町	0
能勢町	0	八尾市	8	岸和田市	1	(参考)管轄別件数 薬務課 144 茨木HC 67 守口HC 26 藤井寺HC 29 泉佐野HC 14	
高槻市	10	柏原市	2	貝塚市	1		
茨木市	10	東大阪市	10	泉大津市	0		
摂津市	3	富田林市	1	和泉市	3		
島本町	1	河内長野市	2	高石市	2		

※ 青字は保健所設置市

# 地域連携薬局数の推移（中河内・南河内圏域）

圏域	市区町村	中学校区数※	R3.8.1	R4.3.31	R4.7.30	R5.3.31	R5.7.31	R5.12.31	充足率	人口 10万対
<b>大阪府全体</b>		<b>456</b>	<b>58</b>	<b>179</b>	<b>207</b>	<b>261</b>	<b>264</b>	<b>280</b>	<b>61.4%</b>	<b>3.2</b>
<b>中河内</b>		<b>48</b>	<b>6</b>	<b>15</b>	<b>18</b>	<b>20</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>41.7%</b>	<b>2.4</b>
	八尾市	15	3	7	8	8	8	8	53.3%	3.1
	柏原市	8	0	1	1	2	2	2	25.0%	3.0
	東大阪市	25	3	7	9	10	9	10	40.0%	2.0
<b>南河内</b>		<b>37</b>	<b>1</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>15</b>	<b>17</b>	<b>19</b>	<b>51.4%</b>	<b>3.3</b>
	富田林市	8	0	0	0	1	1	1	12.5%	0.9
	河内長野市	7	0	0	1	2	2	2	28.6%	2.0
	松原市	7	0	3	4	4	4	7	100.0%	6.0
	羽曳野市	6	0	3	3	3	3	3	50.0%	2.8
	藤井寺市	3	1	3	3	3	4	2	66.7%	3.2
	大阪狭山市	3	0	0	0	2	3	4	133.3%	6.9
	太子町	1	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0
	河南町	1	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0
	千早赤阪村	1	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0

※ 中学校区数は、公立中学校（義務教育学校(後期課程)を含む) の数

(出典) 大阪府内市区町村別人口：令和4年度大阪府統計年鑑(令和4年10月1日時点)

令和5年度 公立中学校・義務教育学校（後期課程）一覧表

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/jyuusho/index.html>

# 地域連携薬局の件数推移

地域連携薬局数の推移（二次医療圏別）



# 専門医療機関連携薬局数（全国）

全数 1 7 8 （令和5年12月31日時点）

北海道	1 3	東京都	1 6	滋賀県	6	徳島県	1
青森県	1	神奈川県	1 3	京都府	3	香川県	0
岩手県	2	新潟県	1	大阪府	1 3	愛媛県	2
宮城県	6	山梨県	0	兵庫県	6	高知県	1
秋田県	0	長野県	5	奈良県	0	福岡県	8
山形県	3	富山県	3	和歌山県	0	佐賀県	3
福島県	1	石川県	1	鳥取県	0	長崎県	5
茨城県	6	岐阜県	1	島根県	1	熊本県	2
栃木県	4	静岡県	3	岡山県	3	大分県	1
群馬県	3	愛知県	1 0	広島県	2	宮崎県	0
埼玉県	1 0	三重県	4	山口県	2	鹿児島県	2
千葉県	1 0	福井県	0			沖縄県	1



# 専門医療機関連携薬局数（大阪府）

全数13（令和5年12月31日時点）

<p><b>大阪市圏域 5</b></p> <p>北部：都島区 1            西部：福島区 1、西淀川区 1            東部：中央区 1            南部：阿倍野区 1</p>	<p><b>北河内圏域 0</b></p> <p><b>中河内圏域 1</b>            八尾市 1</p>
<p><b>堺市圏域 3</b></p> <p>堺区 1、北区 1、西区 1</p>	<p><b>南河内圏域 1</b>            富田林市 1</p>
<p><b>豊能圏域 1</b></p> <p>吹田市 1</p>	<p><b>泉州圏域 0</b></p>
<p><b>三島圏域 2</b></p> <p>高槻市 1、茨木市 1</p>	<p>(参考)管轄別件数</p> <p>薬務課 8 茨木HC 3 守口HC 0            藤井寺HC 2 泉佐野HC 0</p>

# 大阪府内の認定薬局リスト

★府内の地域連携薬局・専門医療機関連携薬局等の最新リストは下記のホームページに掲載しています！



<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/yakkyokutorikumi/202108nintei.html>

# 令和5年度の取組み状況

## 【薬局への支援】

- ・立入調査の際に、認定薬局の周知チラシを配布
- ・大阪府薬剤師会が主催する講習会（令和6年1月20日開催）において、府内の認定状況等について紹介。
- ・薬剤レビュー研修（令和6年2月24日開催予定）を実施。

## 【府民への周知・広報】

- ・大阪府ホームページで認定薬局制度の紹介や認定薬局リストの掲載等
- ・「薬と健康の週間」での啓発資材(メモ帳“くすりは正しく使おう!”)の配布
- ・大阪府消費者フェアでの広報(web開催 11月5日～12月9日)
- ・大阪府民のための健康アプリ「アスマイル」を活用したPR  
コラム掲載（10月13日）  
アンケート実施（10月27日～11月10日）

## 【関係機関への周知・広報】

- ・各二次医療圏域における在宅医療懇話会において周知チラシを配布
- ・薬事懇話会での認定状況等の説明（堺市、豊能、三島、北河内、中／南河内、泉州予定含む）

お薬の  
こと

気軽に相談！

健康の  
こと

# かかりつけ薬剤師・薬局

普段から何でも相談できる

「かかりつけ薬局」をお持ちですか？



©2014大阪府もずやん

薬局は、薬や健康のことを  
なんでも相談できる  
あなたのパートナーです

# 薬剤師に 相談しましょう

ジェネリック  
医薬品のことを  
聞きたいな



お医者さんに相談したいことが  
あるんだけど、薬剤師さんから  
伝えてくれないかな

市販薬（OTC医薬品）は  
今飲んでる薬と一緒に  
飲めるの？



目薬を上手に  
さすコツを教えて！



このお薬は  
いつものサプリと  
一緒に飲んでも  
だいじょうぶ？

飲み忘れてたり  
飲みにくい薬があって  
薬が残ってしまう





かかりつけ薬局って  
どうやって選ぶの？



薬局にはいろいろなタイプがあるよ

たとえば

健康サポート薬局

地域連携薬局

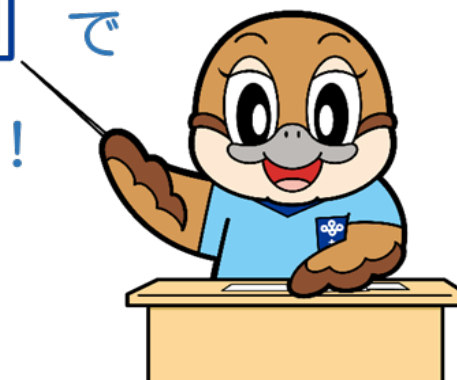
専門医療機関連携薬局

『薬局機能情報検索サイト』で

自分にあった機能の薬局を探してみよう！

大阪府 薬局機能情報

検索



# 地域連携薬局

外来での受診から医療機関への入院、さらには退院後の自宅や介護施設等での在宅医療を受ける際の訪問対応まで、お薬のことについて医療や介護の関係施設と連携しながら、患者さんを支えていく薬局です。

こんな機能があるよ！

いつでも  
相談・調剤  
できます

高度な医療機器や  
緩和ケアのお薬  
ご用意します

充実した  
在宅訪問の  
実績

車椅子も安心  
バリアフリー  
対応

地域の医療 関係者に  
お薬情報を発信  
(地域のDI室機能)

etc.

注射剤の  
無菌調製も  
おまかせ！

プライバシーに配慮  
安心して相談  
できます

地域の  
医療介護施設と  
しっかり連携

患者さんの療養環境が  
変わっても、とぎれる  
ことなく対応します

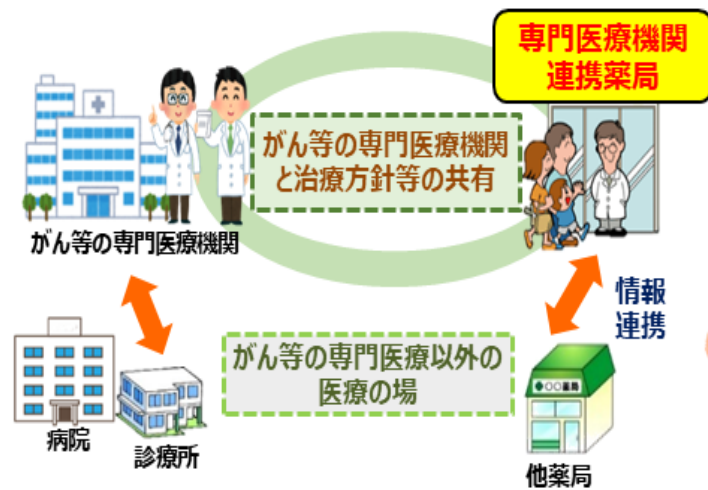




がんの

## 専門医療機関連携薬局

がん治療の専門医療機関と治療方針などを共有し、専門性の高い薬学的管理を行うことで、抗がん剤などのお薬を使用している患者さんを支えていく薬局です。



こんな機能があるよ!

がんによる痛みの緩和ケアのお薬をご用意します

いつでも相談・調剤  
できます

がん専門医療機関としっかり連携  
しています

認定を受けたがん専門薬剤師  
がいます

車椅子も安心  
バリアフリー  
対応

プライバシーに配慮  
個室で相談  
できます

etc.



がんの患者さんを専門的な薬学管理機能でサポートします



## <地域連携薬局・専門医療機関連携薬局の探し方>

### 1 薬局の掲示を見る

認定された薬局は「地域連携薬局」「専門医療機関連携薬局」と掲示されています。

### 2 一覧から探す

大阪府のホームページから検索できます。



<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/yakk yokutorikumi/202108nintei.html>



### 3 いつも行っている薬局が認定されているか調べる

薬局機能情報検索サイトから検索できます。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/kouhyo-system/index.html>



## これからの課題

- 大阪府では、認定薬局の推進と制度周知に取り組んでいるところです。
- 地域の薬事部会・薬事懇話会において、薬局が認定を取得する際のハードルや必要な支援、府民・医療介護関係者の認定薬局制度に対する認知度など、これからの課題についてご意見をいただきたいと思いますと考えております。

# 大阪府からのお知らせ

～ 地域別ジェネリック医薬品等使用実績リストを公開しています ～



# 地域(群市区)別ジェネリック医薬品等使用実績リスト

## 【目的】

- 診療所等や薬局においてジェネリック医薬品を採用する際の参考にしていただく。
- フォーミュラを検討する際の参考にしていただく。

## 【内容】

国保及び後期高齢者の調剤レセプトデータから使用実績リストを郡市区別に作成

※二次医療圏別から、より地域三師会の単位に近い郡市区別のデータにバージョンアップ(R4)

●大阪府HP URL <https://www.pref.osaka.lg.jp/yakumu/generic/gelist.html>

## 【郡市区別ジェネリック医薬品等使用実績リストの構成】

- ① ページ案内シート
- ② 目次シート
- ③ 地域別医薬品実績リストシート
- ④ 索引シート

薬効分類や薬剤名でも  
検索しやすいように工夫

関連する先発薬のデータも見える化することで  
フォーミュラの評価や薬効群の拡充につなげたい



現在のリストは、ジェネリックが発売されていない先発医薬品のみの成分は掲載されていない。

➡ **フォーミュラに関連する先発医薬品も含む使用実績リストにバージョンアップ予定。(R5)**

※ 引続きオープンデータとして大阪府ホームページで公開予定

# 地域(群市区)別ジェネリック医薬品等使用実績リスト (見本)

## 医薬品実績リスト

地域：八尾市

調剤年月 令和04年01月 ~ 令和04年12月

NO	医薬品名	メーカー名	一般名処方の標準的な記載	薬価	数量	利用率	薬価基準掲載医薬品コード	薬効分類コード
569	先発 ローコール錠 20mg	サンファーマ	【般】フルバスタチン錠 20mg	44.70	7,398	47.3%	2189012F2026	218
	後発 フルバスタチン錠 20mg 「サワイ」	沢井製薬		22.10	8,243	52.7%	2189012F2018	
570	先発 ローコール錠 30mg	サンファーマ	【般】フルバスタチン錠 30mg	61.00	819	21.0%	2189012F3022	218
	後発 フルバスタチン錠 30mg 「サワイ」	沢井製薬		31.70	2,800	71.9%	2189012F3014	
	フルバスタチン錠 30mg 「JG」	大興製薬		31.70	175	4.5%	2189012F3014	
	フルバスタチン錠 30mg 「タイヨー」	武田テバファーマ		31.70	98	2.5%	2189012F3014	
571	先発 メバロチン錠 10 10mg	第一三共	【般】プラバスタチンNa錠 10mg	37.00	62,575	16.9%	2189010F2027	218
	後発 プラバスタチンNa錠 10mg 「サワイ」	沢井製薬		19.30	147,289	39.7%	2189010F2353	
	プラバスタチンNa錠 10mg 「トーワ」	東和薬品		19.30	56,053	15.1%	2189010F2370	
	プラバスタチンNa錠 10mg 「Me」	MeijiSeikaファルマ		13.70	30,055	8.1%	2189010F2019	
	プラバスタチンNa錠 10mg 「テバ」	武田テバファーマ		19.30	29,332	7.9%	2189010F2477	
	その他			~19.30	45,960	12.4%		
572	先発 メバロチン錠 5 5mg	第一三共	【般】プラバスタチンNa錠 5mg	20.20	50,491	15.4%	2189010F1039	218
	後発 プラバスタチンNa錠 5mg 「サワイ」	沢井製薬		10.10	121,982	37.2%	2189010F1012	
	プラバスタチンNa錠 5mg 「テバ」	武田テバファーマ		10.10	79,238	24.2%	2189010F1012	
	プラバスタチンNa錠 5mg 「NS」	日新(山形)		10.10	28,529	8.7%	2189010F1012	
	プラバスタチンNa錠 5mg 「トーワ」	東和薬品		10.10	26,549	8.1%	2189010F1012	
	その他			~10.10	20,819	6.4%		
573	先発 ロレルコ錠 250mg	大塚製薬	【般】プロブコール錠 250mg	14.70	7,616	42.0%	2189008F1287	218
	後発 シンレスタール錠 250mg	アルフレッサ ファーマ		14.60	1,768	9.8%	2189008F1376	
	プロブコール錠 250mg 「サワイ」	沢井製薬		7.60	5,253	29.0%	2189008F1015	
	プロブコール錠 250mg 「トーワ」	東和薬品		7.60	3,486	19.2%	2189008F1015	
574	先発 ベザトールSR錠 100mg	キッセイ	【般】ベザフィブラート徐放錠 100mg	15.80	2,168	12.9%	2183005G2028	218
	後発 ベザフィブラートSR錠 100mg 「サワイ」	沢井製薬		10.10	8,363	49.6%	2183005G2010	
	ベザフィブラート徐放錠 100mg 「トーワ」	東和薬品		10.10	3,600	21.4%	2183005G2010	
	ベザフィブラートSR錠 100mg 「日医工」	日医工		10.10	2,729	16.2%	2183005G2010	
575	先発 ベザトールSR錠 200mg	キッセイ	【般】ベザフィブラート徐放錠 200mg	19.60	50,787	16.6%	2183005G1234	218
	後発 ベザフィブラートSR錠 200mg 「サワイ」	沢井製薬		10.10	182,471	59.6%	2183005G1013	
	ベザフィブラート徐放錠 200mg 「トーワ」	東和薬品		10.10	59,922	19.6%	2183005G1013	
	ベザフィブラート徐放錠 200mg 「武田テバ」	武田テバファーマ		10.10	5,572	1.8%	2183005G1013	
	ベザフィブラート徐放錠 200mg 「JG」	長生堂		10.10	3,079	1.0%	2183005G1013	
	その他			~10.10	4,202	1.4%		
576	後発 EPLカプセル 250mg	アルフレッサ ファーマ	【般】ポリエンホスファチルコリンカプセル 250mg	7.10	69,643	100.0%	2189006M1058	218
577	先発 クレストールOD錠 2.5mg	アストラゼネカ	【般】ロスバスタチン口腔内崩壊錠 2.5mg	32.30	63,354	11.9%	2189017F3025	218
	後発 ロスバスタチンOD錠 2.5mg 「日医工」	日医工		8.60	191,893	36.1%	2189017F3017	
	ロスバスタチンOD錠 2.5mg 「DSEP」	第一三共エスファ		14.30	115,379	21.7%	2189017F3033	
	ロスバスタチンOD錠 2.5mg 「EE」	エルメッド		8.60	43,953	8.3%	2189017F3017	
	ロスバスタチンOD錠 2.5mg 「サワイ」	沢井製薬		8.60	31,402	5.9%	2189017F3017	
	その他			~18.10	85,980	16.2%		



# 広報資材の提供

大阪府では、**薬局に活用いただくための広報資材**を作成し  
お申込みいただいた薬局に**無料**でお送りしています

薬局の健康イベントや地域活動などに  
ぜひご活用ください！

お申込みはこちらの  
二次元コードから



【大阪府行政オンラインシステム】

大阪府  
お薬のこと 気軽に相談！ 健康のこと  
かかりつけ薬剤師・薬局

普段から何でも相談できる  
「かかりつけ薬局」をお持ちですか？

薬局は、薬や健康のことを  
なんでも相談できる  
あなたのパートナーです

薬剤師に  
相談しましょう

ジェネリック医薬品のこと  
聞きたくない

お薬屋さんで相談したいことが  
あるんだけど、薬剤師さんが  
伝えてくれないかな

市販薬（OTC医薬品）は  
今飲んでる薬と一緒に  
飲めるの？

目薬を上手に  
さすコツを教えてください！

このお薬は  
いつものサプリと  
一緒に飲んでも  
だいじょうぶ？

飲み忘れり  
飲みにくい薬があつて  
薬が効ってしまふ

かかりつけ薬局（かかりつけ薬剤師）を決めておく、使用する「薬」の相談がらんの薬、飲み合わせや薬作用がで  
いからかたを相談してらます。また、お薬や病気の考慮した薬の相談、自費や保険についても相談のつてらます  
ひとつの薬局、ひとつの薬剤師が「かかりつけ」に「あつて」

大阪府  
ジェネリックの使用は  
未来につながる。

ジェネリック医薬品とは、新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を  
使った、品質・効き目・安全性が同等の低価格なお薬です。  
患者さんのために、より飲みやすく工夫されているものもあります。

医療技術の進歩や高齢化等により、今後も医療費の上昇が見込まれる  
中、国民皆保険を維持していくためには、必要な医療を確保した上で、  
効率化できる部分は効率化を図ることが重要です。  
ジェネリック医薬品を使用することで、**個人の医療費が安くなる**だけでなく、  
全体の医療費も削減され、**未来の皆保険制度を守る**ことにもなります。

大阪府のジェネリック医薬品の使用割合は  
**約80%**  
多くの方がジェネリック医薬品を  
使用しています。

子どもたち世代のために、  
皆さんもできることから  
始めてみませんか？

※まずはかかりつけ薬剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品への疑問に答えます！

○なぜジェネリック医薬品は値段が安い？  
☆ジェネリック医薬品の薬価が安いのは、  
研究開発費が先発医薬品ほどかからないため  
です。新薬開発に要する費用が、1品目  
300億円以上といわれるのに対して、ジェ  
ネリック医薬品の場合はおよそ1億円程度  
といわれています。

○ジェネリック医薬品の効き目は確か？  
☆ジェネリック医薬品は先発医薬品と治療学  
的に「同等」であり、先発医薬品と代替可能  
な医薬品であることを、必要なデータに基づ  
いて審査を行ったうえで厚生労働大臣が承認し  
たものだけが、ジェネリック医薬品として供給さ  
れています。

○ジェネリック医薬品と先発医薬品は完全に  
同じ？  
☆ジェネリック医薬品は先発医薬品とまったく  
同じである必要はありません。有効性や安全  
性は同等であることが審査されていますが、先  
発医薬品と異なる添加剤を使用することが  
あり、飲みやすいよう剤形や味等を改良した製  
品もあります。もちろん、添加剤も安全性が確  
認されたもののみが使用されています。

新薬より  
値段が安いので  
医療費削減に貢献！

新薬と同じ  
効き目と安全性で  
安心！

飲みやすく  
大きさや味などを  
改良した製品も！

かかりつけ薬剤師・薬局等啓発  
二つ折りリーフレット（供給状況も掲載）

New ジェネリック広報チラシ（両面）

参考：ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品Q&A～（厚生労働省HPより）

R5大阪府「薬と健康の週間」実行委員会ポスター

薬と健康の週間  
2023年  
10/17（火）～23日（月）

大阪府  
知事賞

薬の相談は  
薬剤師へ！

薬は正しく使う  
自分のため

前スロー・中学生の部  
金子 浩さん 枚方市立  
第一中学校（1年）

前スロー・小学生の部  
中谷 実仁さん 大阪市立  
陸平小学校（4年生）

大阪府  
薬剤師  
会賞

薬剤師 健康航路の 羅針盤

その他入賞作品など  
詳細はこちら  
大阪府 薬と健康

薬は正しく  
使いましょう！

薬について気になることはなんでも、  
かかりつけ薬剤師・薬局にご相談ください。

お薬を飲んでから  
副作用が怖い  
飲もうやめよう！

いつもお薬から  
薬をもらっているけど、  
「飲み合わせ」は  
大丈夫かな？

お薬を買って  
治したいけど、  
どれを選べば  
いいんだろう？

薬について  
夜間・休日  
に相談したら  
いいんだろう？

パンフレット  
請求はこちら

薬と健康の週間  
令和5年10月17日（火）～23日（月）  
厚生労働省/都道府県/日本薬剤師会及び都道府県薬剤師会

R5厚生労働省「薬と健康の週間」ポスター